

# 地域漁業学会

# 会 報

## 【発行】

地域漁業学会 学会事務局  
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4  
新共立ビル(株)共立(担当:地域漁業学会担当)  
TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047  
E-mail: jrfs@kyouritsu-online.co.jp  
<https://jrfs.org/>

No.129

2025年8月

## 目 次

1. 第67回大会の開催について
  - 1) 熊本大会の開催にあたって
  - 2) シンポジウム概要
  - 3) 大会一般報告申し込み、要旨作成の手順
  - 4) 大会スケジュール
2. 学会賞の推薦のお願い
3. 事務局からのお知らせ
  - 1) 理事改選のご案内
  - 2) 会員情報の登録と更新のお願い
  - 3) 会費納入のお願い

### 1. 第67回大会の開催にあたって

#### 1) 熊本大会の開催にあたって

熊本大会実行委員長 波積 真理

第67回大会は2025年11月7日(金)、8日(土)、9日(日)に、熊本学園大学で開催いたします。熊本での開催は、1995年「西日本漁業経済学会」として開催されて以来2度目となります。熊本地震から復興もすすみ、新たな商業施設や、阿蘇くまもと空港も2023年にリニューアルオープンし、賑わいをみせています。またTSMCも2024年に進出し、ビジネス・観光とも海外からの来熊者は過去最高となっております。

今回、熊本大会開催にあたって、シンポのテーマのみならず、熊本らしさを体感していただくた

めに、懇親会は熊本城がみえるホテルにて行います。

また、9日(日)のエクスカージョンですが、9割を超える高い遭遇率であり、漁業と共存しているイルカウォッチングを視察します。後に、五和町漁協が経営される食堂にて、代表の方のお話しをお聞きする機会を設けております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。別添の「天草のイルカウォッチングと海業」(自由参加・25名まで)の案内状をご覧ください、ご参加の申し込み(締切:10月23日(木)まで)をお待ちしています。現在熊本は、ビジネスでの来訪や、インバウンドが急増しています。そのため、市内のホテルのご予約を早めにしていただければと存じます。熊本で皆様とお会いできますことを心より祈念いたしております。

## 2) シンポジウム概要

研究企画委員会 委員長 工藤 貴史

前号の会報でお伝えした通り、第 67 回大会のシンポジウムテーマは「有明海における海苔養殖の現状と課題」となりました。

海苔養殖の主産地である有明海では、近年、海苔の収穫量減少や質の低下（色落ちなど）によって生産枚数が大幅に減少しています。主たる原因には、海水温上昇による養殖期間の短期化、食害の増加、珪藻赤潮の発生、栄養塩不足といった漁場環境の問題が挙げられています。国内の海苔生産量の半数以上を賄う有明海での不作は、全国の海苔相場にかつてないほどの高騰を引き起こしました。海苔の価格上昇によって生産金額は横ばいに推移しているものの、極端な不作が続く状況は有明海沿岸域における海苔養殖業者の廃業を招いており、一方で価格の高騰は消費者側の海苔離れにもつながると危惧されます。有明海の家苔養殖の生産が回復して安定的に供給されることは、業界のみならず国民一般からも求められているといっても過言ではありません。漁場環境の悪化に対して、生産現場ではさまざまな対策が試みられています。研究者側も各自の知見を共有して、不作の原因究明・対策検討から、不作による社会経済的な影響の分析に至るまで、分野間・産学間で連携しながら積極的にかかわっていくことが求められています。

そこで今回のシンポジウムでは、有明海の家苔環境の変化が海苔養殖にどのような影響を与えているのか、それに対して地域漁業（海苔養殖業者・漁協・漁連・県）がどのような対応をしており、生産の回復に向けて何が課題となっているのかということを各県の実態から明らかにして、総合討論では地域漁業としての海苔養殖の特徴や復活に向けた課題について共通理解を深めていきたいと考えております。みなさま是非ご参加ください。プログラムは以下の通り予定しております。

シンポジウムテーマ

「有明海における海苔養殖の現状と課題」

2025 年 11 月 8 日（土）13：30-17：30

趣旨説明：崎田誠志郎（久留米大学）

第 1 報告：「佐賀県における海苔養殖の現状と課題」小池政勝（佐賀県有明海漁業協同組合鹿島市支所）

第 2 報告：「福岡県における海苔養殖の現状と課題」西田裕一（福岡有明海漁業協同組合連合会）

第 3 報告：「福岡県のノリ養殖における環境変化への対応」鳥居享司（鹿児島大学）

第 4 報告：「有明海における海苔の格付けについて」眞次一満（中村学園大学）

コメンテーター：前田竜孝（長崎県立大学）

総合討論：（司会：崎田誠志郎）

## 3) 大会一般報告申し込み、要旨作成の手順

事務局

添付の図に、大会一般報告の申し込み手順を示しています。一般報告のエントリーの期間、8 月 1 日（金）～9 月 17 日（水）に学会 HP からお申し込み下さい。当学会の学際性が色濃く反映されることと思いますので、学会報告を予定されている研究成果をお持ちの方、これから調査を実施される方は、ぜひ当学会大会でのご報告をご検討下さい。

なお、お申し込みの際には、本学会の年会費が間違いなく支払われていること及び報告エントリー費（1,000 円）の入金が済んでいることが条件となっておりますのでご注意ください。

エントリーいただいた会員には受付完了のメールを 9 月末までに送信致します。報告要旨集ですが、予定として 10 月 20 日頃に本学会 HP へ掲

載しますので、各自でダウンロードをお願いし  
ます。

また、大会でご報告いただいた場合には、学  
会誌のなかの「報告論文」に投稿がで  
きます。迅速、多彩な情報発信を支援  
する趣旨から、通常の論文投稿より  
投稿料が割安となっておりますので、  
是非とも積極的なご投稿をお待ち申  
し上げます。

#### 4) 大会スケジュール

事務局

現在、以下のようなスケジュールにて準備を進  
めております

大会参加費と懇親会費およびエクスカ  
ーション参加費は、10/23（木）の期日までに事前振込に  
てお願いいたします。期日を過ぎますと当日支払いに  
てお願いいたします。振込手続についてはHPに掲載  
します。一般報告の発表スケジュール及び要旨集  
は10月20日頃にHPへ掲載予定です。

- ◆ 大会参加費（一般:3,000円、学生:2,000円）
- ◆ 懇親会費（一般:5,000円、学生:3,000円）  
※当日参加（一般:6,000円、学生:4,000円）
- ◆ 一般報告エントリー料  
（一般:1,000円、学生:無料）
- ◆ エクスカーション参加費（昼食込6,000円）

#### 11月7日（金）【1日目】

18:00～20:30 理事会・理事改選

#### 11月8日（土）【2日目】

09:00～13:30 一般報告  
（随時昼食）

13:30～17:30 シンポジウム

17:30～18:00 総会

19:00～ 懇親会

（KKRホテル熊本）

#### 11月9日（日）【3日目】

エクスカーション

07:00～ KKRホテル熊本 発

09:30 天草市五和町到着

10:00 出航

イルカウォッチング

五和町漁協レストラン

13:00 現地出発

15:30～ JR熊本駅着

16:30～ 熊本空港着

※7日と8日の昼食は各自で持参ください。

※一般報告は、1報告 25分

（報告20分、質疑応答5分）

## 2. 学会賞の推薦のお願い

学会賞選考委員会

委員長 山下 東子

「学会賞」、「学会奨励賞（中楯賞）」、「学会功  
労賞（柿本賞）」の御推薦をお願いいたします。

推薦書提出は大会の約1か月前、9月30日（火）  
を目途にお願いいたします。推薦の手順、様式等  
については、以下のURLをご参照ください。

学会賞のページ <https://jrfs.org/syo.html>

## 4. 事務局からのお知らせ

### 1) 理事改選のお願い

学会会則の定めに沿い、現理事の任期（2年  
間）が終了するため、11月に開催される大会の  
際に新しい理事の選出をし、総会で承認を頂く運  
びとなります。

8月中旬に各地区の名簿を部会長あてにお送りい  
たします。理事ご辞退される会員がおられる各  
地区部会におかれましては、部会長を中心に部会  
会員でご検討いただき、候補者本人の意思を尊重  
し、学会運営の継続性や学会活動の活性化、多  
様な分野からなる活動とその担い手の育成とい  
った様々な観点から、次期理事候補を選出いた  
だきま

すようお願いいたします。各部会での新理事候補者の選出結果は、9月30日までに事務局にお知らせください。

なお、既に辞退を表明された会員におかれましては、改めてのご連絡の必要はございませんが、状況が変わられましたらご一報下さいますようお願いいたします。

## 2) 各種委員会の実施のお願い

各種委員会の実施については、オンラインで事前に行っていただき、10月24日（金）までに理事会・総会資料に掲載する実施報告等の原稿提出をお願いいたします（学会賞選考委員会による学会賞選定結果を除く）。

提出は問い合わせ先にある事務局メールにお送りください。

### 【問い合わせ先】

事務局：天野、林、眞次、前田

[jrfs@kyouritsu-online.co.jp](mailto:jrfs@kyouritsu-online.co.jp)（◎を@に変換して下さい）

## 地域漁業学会 <https://jrfs.org/>

本部事務局 株式会社共立内

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル (株)共立内

(担当：地域漁業学会) TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047

郵便振替：01750-0-83886

銀行振込：三菱UFJ銀行 新富町支店 普通 0146078

## 3) 会員情報の登録と更新のお願い

従前よりお願いをしています、メールアドレスの変更、住所変更といった会員情報の更新は、本学会のHP上で行えます。会報や大会開催に関する情報などのお知らせの受け取り（メールの配信数は多くはありません）にも便利です。

(<http://jrfs.org/nyukai.html>)

不明な点がございましたら、ホームページ上の問い合わせメールでご連絡願います。事務的なことについては、共立の担当者がお答えします。

## 3) 会費納入のお願い

第66期（2024年10月～2025年9月）会費の請求書（過年度分未納の場合含む）を既に送付済みです。お早めの納入にご協力のほどお願いいたします。